



| | |
|-----|--------------|
| 担当課 | 都市創造部土木総務課 |
| 連絡先 | 079-443-9040 |

| | |
|-------------------|--|
| タイトル | スケアード・ストレイト自転車交通安全教室 |
| 開催日時 | 令和8年 6月 5日(金) 11時00分~12時30分 |
| 開催場所 | 白陵中学校・高等学校 サブグラウンド(高砂市阿弥陀町阿弥陀2260番地) |
| 概要 (内容) | <p>概要</p> <p>プロのスタントマンによる交通事故の再現等から、交通ルール遵守の大切さや道路に潜む危険、事故に遭わないための心構え等を視覚的に学び、生徒に交通事故の危険性を疑似体験させる。</p> <p>内容</p> <p>別紙のとおり</p> |
| 主催 | JA 共済連兵庫本部 共催:高砂市、高砂警察署 |
| 担当からの アピールコメント | 白陵高等学校1年生が参加します。事故の状況や原因を具体的に伝え、交通ルールを守ることの大切さを学びます。 |
| 市ホームページ | 掲載あり (ID:) 掲載予定 <input type="text" value="なし"/> |
| 添付資料 | (<input type="text" value="あり"/> スケアード・ストレイト説明資料) なし |

スケアード・ストレイト (scared straight) とは

スケアード・ストレイトとは、恐怖を実感することで危険行為を未然に防ぎ、交通ルールを遵守することの大切さを体感させる教育手法です。

スタントマンがトラックや乗用車、自転車に跳ねられる「疑似交通事故」を起こして事故の状況や原因を具体的に伝え、交通ルールを守ることの大切さを実感させることを目的としており、小・中学校、高等学校、地域などの交通安全教室で広く採用されています。

講習内容としては、

- (1) 時速 40 キロメートルほどで走行する自動車と自転車の衝突
- (2) 自転車が飛び出した場合に起きる事故 (対自動車、自転車同士の事故)
- (3) 大型車両が交差点を曲がる時に起きやすい巻き込み事故
- (4) 携帯電話や雨傘などを使いながら自転車を運転した際に起きやすい事故などを模擬的に行っています。

